

マンガが大好き、でも！

本—それは私たちに夢や希望を与えてくれたり、心を豊かにしてくれたりします。また、自分が体験できないことを本を通して体験することもできます。

今回は、本は本でも「マンガ」について、皆さんの意見を聞いてみました。「マンガ」については賛成、反対いろいろですが、皆さんも、もう一度「マンガ」について考えてみませんか。

たたかうマンガが一番



高橋英臣君
(豊栄南小4年)

ふつうの本はあまり読まないけど、マンガ本ならよく読みます。特に好きなのは、キン肉マ

ンとかウイングマンです。たたかう所が一番おもしろいです。本は自分のお金とかおじいちゃんからもらったお金で買います。葛塚の本屋さんまで自転車のついでに行ったりします。学校へマンガ本を持ってきてりして、先生にじかられたこともあるけど、やっぱりマンガはおもしろいです。

ミステリーものが大好き



石村道子さん
(木崎中1年)

本は好きな方だと自分でも思いますが、S・Fもの、推理小説を一か月に二、三冊、マンガは一、二冊読むかな。マンガは

少女マンガよりも、怖そうなミステリーが好きです。マンガ家では「はざまり」「美村あきの」「なんかが好きです。小遣いは二千円もらうんですが、ほとんどが本代です。親からは、本ばかり読んでいないで勉強しなさいと言われるんですが、本を読むと気分転換になります。マンガはわかりやすくていいですね。

家族そろって読書好き



倉田 操さん
(柳原 主婦)

家の子供は、中学校一年生と小学校五年生で、どちらも女の子です。二人とも本は好きなようです。下の子が特に本好きです。学校の図書室から借りて来たり、友達から借りたり、家で買うのは「りぼん」とかい

う月刊誌ですが、付録が楽しみなようです。友達から借りるのは、ほとんどマンガ本なのですが、十冊位まとめて借りて来たりしているようです。私もチラッと見たことがあるんですが、学校生活での友情などをテーマにしたものが多く、正直安心して読めます。実は、主人も本が大好きでよく買ってくるんですが、全二十冊の「マンガ日本史」を買ったら、子供たちも面白がって読んでいます。

人気マンガ(コミックス)

ベストテン

- ① キン肉マン
 - ② ウイングマン
 - ③ 北斗の拳
 - ④ タッチ
 - ⑤ キャプテン翼
 - ⑥ みゆき
 - ⑦ 闘将ノラメンマン
 - ⑧ とときめきトゥナイト
 - ⑨ 月の夜星の朝
 - ⑩ Dr.スランプ
- 金泉堂書店調べ—



書店にずらりと並ぶマンガ本



親も教師もマンガ指導を



葛塚東小 泉 弘子先生

今の子供たちにとって、テレビとマンガは、欠かすこと

できない楽しみになっています。東小の子供もたちへのアンケートでも「マンガ大好き」が、およそ六割を占めていました。子供もたちは「なぜマンガを

こういうマンガの良い面と悪い面は、悪い面も見逃すわけにはいきません。子供もたちの中には、意欲的な生活態度をもち、よく勉強もし、よく本も読み、よく遊びそしてマンガも読むという子がいる反面、マンガにのみおぼれ、歯止めのかげられない、生活態度のくずれている子もいることは事実です。こういう子供もが、

もしも、刺激的、暴力的なマンガばかり読んでいたら、どうなるのでしょうか。その精神へ与える影響は、少なからぬものがあるはずで。 「マンガがいかに悪いか」は結局は、それを読む子どもひとりひとりが、どういう生活をしているかにかかわってくるのではないのでしょうか。 その子その子に合ったマンガ

指導、コントロールを親も教師も真剣に考える時です。そして内容的に名作、傑作と呼ばれるマンガを読ませたいし、そういうマンガを見つけ、生み出す批判の目を育てたいと思います。 活字文化としての書物のすばらしさ、視覚文化としてのマンガのすぐれた面をあわせて成長のかてとし、意欲に満ちた子どもたちになってほしいと願います。

城山こども文庫

子どもの手による図書館



「城山こども文庫」は、本の購入、

貸し出し、管理など、すべて子供たちがやっている「こども図書館」です。 文庫は城山公民館のひさしを利用したもので、二年前におもと会(会長古旗西之助)という自治会の人たちが労力奉仕で作ってくれたもの。利用者には、小学生二十四、五人と保育園児などだそう

です。 「本代は、おもと会から月千円ずつもらっています。それと年四回位古

■本の数(十月十二日現在)
一般書—七、九三八冊
児童書—一、三六七冊(ほとんども絵本)
■利用できる日
月曜日から土曜日まで。ただし、毎月第一金曜日と国民の祝日、年末年始(十二月二十八日

■利用状況
五十八年度は約八千人が図書室を利用し、貸し出した本の数は約一万三千冊にもなります。八千人のうち、子供が八割位だそうですが、お母さんと一緒に借りに来る人も多いそうです。図書室を利用できるのは小学生以

中央公民館図書室 一年間で八、〇〇〇人が利用

から(一月四日)は利用できません。
■利用時間
月曜日から金曜日—九時から十六時三十分
土曜日—九時から十一時三十分
■貸し出し冊数と貸し出し期間
一人二冊以内で二週間

上です。
■子供がよく借りる本
「ふらいばんじいさん」「なぞなぞのすきな女の子」「くまの子ウーフ」「少年少女日本の歴史」「たのしいおりがみ」「アンデルセン童話」「ギネスブック」「刑事コロンボ」など